

水系2液型エポキシ樹脂塗料
水系 **ポウミンテックス**

E



- 耐久性
- 高光沢
- 水系で低臭気

地球にやさしく、強く、美しく

環境にやさしく、安全に施工ができ、さらに水系では最高レベルの光沢を有する塗料です。耐摩耗性・耐薬品性等においては、溶剤系エポキシ樹脂に匹敵する実力を発揮。

またトルエン、キシレンは無配合です。溶剤を使用できない一般工場や地下駐車場、事務所、店舗などに最適です。



特長・用途

特長

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒドの発散は少ない
建築基準法、建築材料の区分は規制対象外となっている

- 1 トルエン、キシレン無配合
- 2 水分散型エポキシでありながら**高光沢で強靱な塗膜**が得られる
- 3 水分散型なので火災の危険性が少ない
- 4 水分散型なので**溶剤臭が少ない**
- 5 旧塗膜が薄膜の**アクリル系床面にも塗装**ができる

用途

- 1 強靱な塗膜を必要とする一般工場・倉庫
- 2 耐油性、耐薬品性が要求される機械・印刷工場
- 3 防滑性が必要な屋内パーキング(防滑仕上げ)
- 4 リフトが走行する工場や倉庫
※大量の水および熱水がかかる床面には不適です。



一般工場・倉庫



運搬車両使用工場



機械工場



化学薬品工場・印刷工場



食品工場



自動車修理工場



事務所・ロビー



機械室・ボイラー室



店舗・通路



屋内パーキング



車両通行通路



歩行者専用通路



階段・廊下

性能・荷姿

性能		
試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付200μm.60度	80以上
引っかかり硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	H
耐摩耗性 (mg)(摩耗輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。 摩耗輪CS-17荷重500g×2,1000回転	70±5
耐水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 水道水に7日間浸せき	異常なし※
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 炭酸ナトリウム5%水溶液に48h浸せき	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48h浸せき	若干白化
耐温水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 50℃温水に48h浸せき	異常なし※
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケータ法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

※取り出し直後は白化。乾燥後は異常なし。

荷姿

■上塗り材

水系ポウジンテックス E

14kgセット
(主剤10kg/硬化剤4kg)

■下塗り材

水系ポウジンテックス
エポキシシーラーⅡ

14kgセット
(主剤7kg/硬化剤7kg)

4kgセット
(主剤2kg/硬化剤2kg)

水系ポウジンテックス
プロエポプライマー

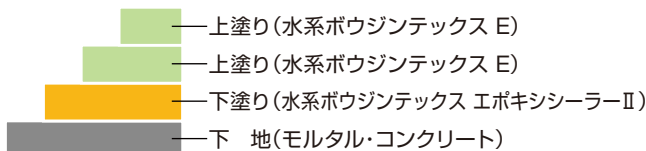
12kgセット
(主剤4kg/硬化剤8kg)

3kgセット
(主剤1kg/硬化剤2kg)

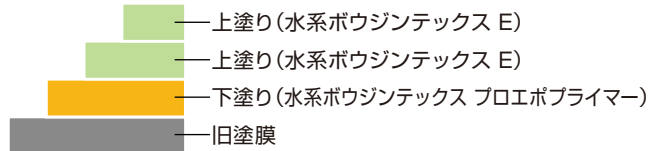
MIZUKEI BOUJINTEX E

塗装工程

モルタル・コンクリート面(新設)



旧塗膜面



塗装仕様

■モルタル・コンクリート面

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔(23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ(モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上)、表面層の水分率5%以下(デジタル水分計)とする。表面層にレイトンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずポリリッシャーまたはライナックス等で、下塗りが含浸する下地面になるまで目粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	水系ボウジンテックス エポキシシーラーⅡ 主剤7kg 硬化剤7kg	無希釈	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	88~117	60分以内	—	4h以上 48h以内	—
上塗り	水系ボウジンテックス E 主剤10kg 硬化剤4kg	5~15% (希釈水)	ハケ ローラー	2	0.13~0.17	41~54	90分以内	10h以上 48h以内	—	14h以上 完全硬化 2日以上

- ※ 塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。
- ※ シーラーの吸い込みが激しい場合は、シーラーを2回塗装してください。
- ※ 防滑仕上げは上塗り3回塗りとなります。珪砂散布は上塗り1回目塗装後、乾燥するまでに散布してください。
- ※ 上塗り1回目に歩行用防滑骨材を混合することにより、軽歩行用防滑仕上げが可能。(添加量:300g/14kgセット)

■旧塗膜面

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	下地の汚れ・ゴミ・油分を除去し、必要に応じてサンダーにて目粗しを行う。 旧塗膜の死膜(膨れ、浮き、はがれ部)をケレンし、活膜だけを残す。 ワックスが塗付されている場合は除去して充分乾燥させる。									
下塗り	水系ボウジンテックス プロエポプライマー 主剤4kg 硬化剤8kg	無希釈	ハケ ローラー	1	0.10~0.14	86~120	60分以内	—	4h以上 48h以内	—
上塗り	水系ボウジンテックス E 主剤10kg 硬化剤4kg	5~15% (希釈水)	ハケ ローラー	2	0.13~0.17	41~54	90分以内	10h以上 48h以内	—	14h以上 完全硬化 2日以上

- ※ 塗付量に希釈水は含まれていません。塗付量は条件により増減します。
- ※ 旧塗膜がボウジンテックス #1000、Uワイドの場合は、旧塗膜面を目粗してからプロエポプライマーを塗装してください。
- ※ 旧塗膜の種類により「ボウジンテックス 強化シーラー」も適用できます。

注意事項

仕様全般

1. 気温10℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、乾燥不良を起こすことがありますので施工を避けてください。
2. 下塗りの塗分量が下限値以下の場合は剥離の可能性があります。
3. 塗装中に塗料を開放して放置しますと上乾きすることがありますのでご注意ください。また上乾きした塗膜は塗料に混ぜ込まないでください。
4. 換気が不十分である場合、乾燥が遅れ、艶むらや色わかれの原因になりますのでご注意ください。
5. 排水溝には捨てないでください。
6. 静電気をきらう床には塗装しないでください。
7. 施工時および施工終了後において、十分な換気を行ってください。
8. 防滑仕上げは標準3回塗りです。
9. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質(VOC等)に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
10. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、十分に配慮をお願いします。
11. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

塗料に関する注意

1. 水系ポウジンテックス エポキシシーラーIIは、可使用時間を過ぎても増粘・ゲル化は起こしませんが、付着性が低下しますので、可使用時間内に手際よく塗装してください。
2. 使用前には充分攪拌してください。
3. 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の調合割合で混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。
4. 2液型塗料は、塗料ごとの可使用時間内に塗装してください。また、気温が高い場合極端に可使用時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
5. 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
6. 小分けして使用した水系のシーラーは元の石油缶には戻さないでください。
7. 水系塗料に使用するハケ・ローラーは、水系専用のものをご使用ください。
8. 2液型塗料の主剤と硬化剤は別々に密栓し冷暗所に保管してください。また、開栓後は早目に使い切ってください。
9. 水系塗料の保管は直射日光を避け、冬季には凍結させないよう3℃以上の室内で行ってください。
10. 材料の保管・取り扱いには消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。

カラーサンプル



No.24 アクアグレー



No.19 ライトグレー



No.16 ライトベージュ



No.25 ブルーグレー



No.32 グレー



No.17 ベージュ



No.22 ハーモニグリーン



No.23 オリーブ



No.21 フレッシュグリーン



No.9 ライトグリーン



No.30 フィーバーグリーン



No.10 グリーン



No.1 オレンジブラウン



No.29 ニューブラウン



No.6 オレンジ



No.26 サンドベージュ



No.27 モカブラウン



No.28 ゴールドブラウン

注)この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。発注の際は色見本帳または塗り板で色を確認してください。



水谷ペイント株式会社

LINE公式
アカウント開設!
ID: @521kgmun



水谷HPは
こちら↓



本社	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3151 FAX (06) 6393-1101
大阪支店	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
西日本開発部	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
東京支店	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
東日本開発部	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
北関東支店	☎ 348-0038	埼玉県羽生市小松台2-705-22	☎ (048) 563-0355 FAX (048) 563-5124
中部支店	☎ 486-0815	愛知県春日井市十三塚町3-6	☎ (0568) 85-3551 FAX (0568) 85-3556
広島支店	☎ 734-0022	広島市南区東雲1-13-16	☎ (082) 284-6556 FAX (082) 283-0017
福岡支店	☎ 811-2304	福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1	☎ (092) 611-5731 FAX (092) 621-2301
仙台営業所	☎ 984-0042	仙台市若林区大和町1-2-36	☎ (022) 782-6770 FAX (022) 232-6871
札幌営業所	☎ 003-0006	札幌市白石区東札幌6条5-2-6	☎ (011) 824-5711 FAX (011) 824-6464
工場		本社・埼玉・中部・広島・福岡	

特約店

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
2311050165488